

2016年10月20日
在リオデジャネイロ日本国総領事館

リオ州の安全情報(2016年46号)

リオ市内ボタフォゴ地区で発砲事件が発生

10月20日(木)午前中、リオ市ボタフォゴ地区において、自動車を襲った強盗と車内にいた警備員との間で銃撃戦が発生し、少なくとも数人が銃撃を受け、病院に搬送される事件が発生しました。

1 発生日時

10月20日(木)朝(時間は不明)

2 発生場所

リオ市ボタフォゴ地区ヴェンセスラウ・ブラス通り (AV. Venceslau Braz)

ヨット・クラブ「Iate Clube」前

(観光地であるポン・デ・アスーカルに向かう幹線道路沿い)

3 発生状況

目撃者によれば、武装した男2名が上記会員制のヨット・クラブを出ようとした車両(メルセデス・ベンツ)を襲ったところ、車内にいた警備員との間で銃撃戦が発生し、犯人2名が銃撃を受けて負傷、近くの病院(Hospital Miguel Couto)に搬送されたほか、近くの車内(UBERとの報道あり)にいた女性一名も怪我を負った模様。

州軍警察によれば、本日夕方の時点で、犯人の人定、搬送された負傷者の数、容態ともに不明。付近の警戒を強化すること。

4 留意事項

- (1) 常に周囲に気を配り、危険を感じたら安全を確保する退避行動を取りましょう。
- (2) 銃声を聞いた場合は可能な限り低い姿勢を取り、不用意に動かないようにしましょう。
- (3) 万が一強盗に遭ってしまった場合は、決して抵抗せず、素直に相手の要求に応じて下さい。